

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

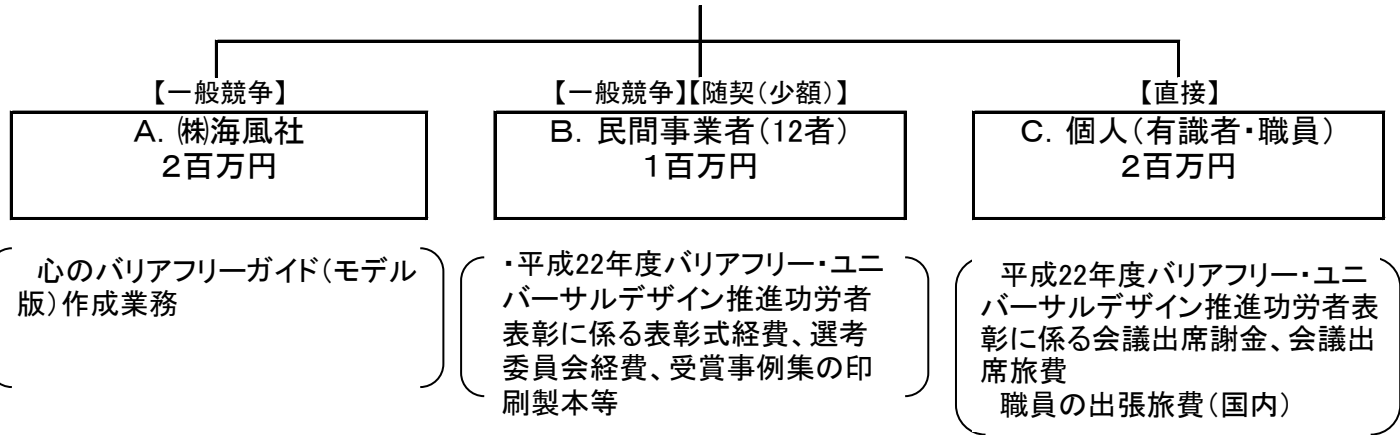
事業名	バリアフリー・ユニバーサルデザイン施策推進経費	担当部局庁	政策統括官(共生社会政策担当)	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度	担当課室	総合調整第2担当	参事官 齊藤 馨			
会計区分	一般会計	施策名	10-⑨共生社会実現のための施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱 (平成16年6月1日バリアフリーに関する関係閣僚会議決定)	関係する計画、通知等	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰要領(平成13年11月6日バリアフリーに関する関係閣僚会議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進について顕著な功績のあった者を顕彰し、その優れた取組を広く普及させること等を通じ、バリアフリーやユニバーサルデザインが当然のこととして理解され、共生社会の実現が図られることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に関して、施設の整備、製品の開発、推進・普及のための活動等において、顕著な功績又は功労のあった個人又は団体に対して、内閣総理大臣表彰又は内閣府特命担当大臣(高齢社会対策又は障害者施策担当)から表彰するとともに、事例集を作成し、ホームページでの公表等により普及を図る。また、施策推進のための基礎的な調査研究を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	14	8	11	7	7
		補正予算	-1	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	13	8	11	7	7
	執行額	15	4	5			
執行率(%)	115.6%	42.9%	42.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	バリアフリーの認知度	成果実績		—	91.4%	94.3%	100%
		達成度	%	—	91.4%	94.3%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰	活動実績	回数	1	1	1	—
		(当初見込み)		(1)	(1)	(1)	(1)
単位当たりコスト	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰経費(2.9百万円/1単位)	算出根拠	X=2.9百万円(バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰のH22年度決算額) Y=1回(実施回数)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	3	3	執行実績を踏まえて見直しをしたことによる。			
	職員旅費	1	0.3				
	委員等旅費	1	1				
	庁費	3	2				
計	7	7					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰は、選考については有識者で構成される委員会の意見を聴取した上決定しており、事務全般については、担当職員が直接実施している。</p> <p>バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進について、国民の理解の促進・拡充に向け、より効果的な手法を検討する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>近年の予算執行率低さ(21年度:43%、22年度:43%)、成果実績(アウトカム)の達成度が90%以上であるならば、事業について抜本的な見直しを図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱の目標年度の多くが24年度となっていることから、障害者制度改革の動向をにらみながら、同要綱の見直しの中で事業についても抜本の見直しを行う。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>(事業仕分け第1弾)  事業番号: 1-15普及・啓発等((5)バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進)  WGの評価結果: 予算要求の縮減(1/3程度縮減)  とりまとめコメント: 内閣府の役割に期待する意見がある一方で、各事業ともまだまだ見直しがあってもよいのではないかという評価が多かった。  当ワーキングとしては、予算要求の1/3程度を縮減することを結論とする。</p>			

※平成22年度実績を記入

内閣府政策統括官(共生  
社会政策担当) 5百万円

- ・ バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰の選考、表彰式、を実施するとともに受賞事例集を作成し公表。
- ・ 心のバリアフリーガイド(モデル版)を検討・作成。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目と  
 使途の双方で実  
 情が分かるよう  
 に記載)

A.(株)海風社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	事前調査、資料作成、ガイド作成等	0.9			
謝金等	編集委員謝金・交通費等	0.5			
印刷製本	印刷製本	0.2			
その他	諸経費、消費税	0.2			
計		2	計		0
B.宮嶋印刷(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推 進功労者表彰 受賞事例集	0.5			
その他	消費税等	0.0			
計		0.6	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株海風社	心のバリアフリーガイド(モデル版)作成業務	2	9者	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮嶋印刷(株)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰受賞事例集印刷製本	0.6	随契(少額)	—
2	(有)丸の内常盤家	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式会議費	0.2	随契(少額)	—
3	扶桑速記印刷(株)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰選考委員会速記	0.1	2者	—
4	(株)丸井工文社	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰選考委員会印刷	0.1	随契(少額)	—
5	(株)東京工芸舎	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰盾	0.1	随契(少額)	—
6	(社福)東京聴覚障害者福祉事業協会	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰選考委員会手話	0.1	随契(少額)	—
7	ニッコー観光バス(株)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式自動車借料	0.1	随契(少額)	—
8	(株)東京写真イメージング	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式写真代	0.0	随契(少額)	—
9	(株)東京書枝房	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰揮毫料	0.0	随契(少額)	—
10	(社)北海道ろうあ連盟	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰現地調査手話	0.0	随契(少額)	—